

教育基本法の第12条は、社会教育に関して規定している。そこで述べられている内容として妥当なのはどれか。

1. 社会教育とは、主として青少年に対して行われる学校外の組織的な教育活動をいう。
2. 個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない。
3. 公民館、図書館、博物館その他の社会教育施設に関し必要な事項は、別に法律をもって定める。
4. 学校の施設は、公の施設として、年間を通して常に社会教育の利用に供せられなければならない。
5. 国及び地方公共団体は、社会教育関係団体を指導し、その事業が適切に行われるよう監督しなくてはならない。

図書館で利用者のプライバシーを守るための配慮として最も妥当なのはどれか。

1. 図書館がどのような利用者情報を記録しているのか、すなわち情報収集の範囲について、非利用者へは公開しない。
2. 図書館がいつまで利用者情報を記録しているのか、すなわち情報保有の期限について、非利用者へは公開しない。
3. 図書館が警察から、特定人物への貸出記録の提出を求められた場合、捜査令状の呈示があったとしても貸出記録の提出は拒否する。
4. 図書館が利用者から、自分に関して図書館が保有している情報を知りたいと要求された場合、本人確認をした上で情報を開示する。
5. 図書館が入館ゲートを設けて入館者をチェックする場合、誰がいつ入館したかという入館記録は、利用登録が取り消された時点で消去する。

正答 2